市報4.25 TOKAMACHI 平成23年（2011）April 第146号

とおかまち

ご当地　ネージュナンバー発行

４月１日㈮、十日町雪まつりキャラクター「ネージュ」のイラストを加工した、新しいご当地ナンバープレートが発行されました。ナンバーは車種によってカラフルに色分け。ピンクや黄色、青など色鮮やかでかわいいナンバーの番号１番を狙おうと、たくさんの人が朝から市役所窓口に並びました。

主な内容

- 県議選挙結果／地域おこし協力隊 ほか…… 2-3
- 融資制度／証明書自動交付機 ほか …… 4-7
- 食生活改善推進員／情報館委員募集 ほか …… 8-9
- 古文書講座／どくとるマンボウ昆虫展 ほか… 10-11
- 地域の風～支所からのたより～ …… 12-13
- きらめき青春／お～い!昔 ほか …… 14-15
- コメを食べよう／小中一貫教育 ほか…… 16-17
- まちの話題TOPICS／はたログ…… 18-20
- お知らせ・ガイド／熱中夢中…… 21-26

地震で経済を低迷させないために

地元のお店をご利用ください！

長野県北部地震並びに東日本大震災の被害に遭われた皆様に、心よりお見舞い申し上げます。また、東日本大震災では、十日町市にも多くの被災者が避難されていて、多くの市民の皆様からご支援いただいていることに対し感謝申し上げます。

さて、この二つの地震は、十日町市にも大きな影響を及ぼしています。市内の観光・宿泊業界では、風評被害などから宿泊客のキャンセルが相次いでいます。また、各種イベントの中止や職場の歓送迎会・慰労会・懇親会の自粛で料理店などの飲食業界は大変厳しい状況が続いています。更に震災に伴う買い控えもあり、卸売業・小売り店舗などの利用が減少し、消費低迷に拍車がかかっています。

被災地の惨状を考えますと、買い控えや会合などの自粛はやむを得ない感もありますが、このために地域各業界の景気悪化も重大な問題となっています。

妻有地方は、雪融けと共に躍動の春を迎え、一年で一番よい季節を迎えようとしています。市では、5月3日の「きものまつり」も行います。皆様が元気を出して前向きに取り組むことが震災復興につながります。ぜひ、この機会に地元の店舗・業界をご利用いただきますよう市民の皆様の特段のご理解をお願いいたします。

平成23年4月25日

十日町商工会議所会頭　丸山　秀二
十日町市商工会連絡協議会長　押木　篤美
（川西・水沢・中里・松代町・松之山各商工会）
㈳十日町市観光協会長　村山　義政
十日町市長　関口　芳史

地域を変えていく新しい力

地域おこし協力隊紹介

■問合せ：企画政策課協働推進係 ☎757―3693

平成21年度から実施している地域おこし協力隊事業では、4月1日に3人の隊員を新たに採用しました。今回採用された隊員を紹介します。

中川　光嗣（なかがわ　みつつく）さん（33歳）

①十日町・水沢地区
②神奈川県中郡大磯町
③住民の皆さんのための日々の活動と、地域の魅力を掘り起こす新たな試みを、少しでも各集落の自信と希望につなげたいと思います。
④水と空気、お米にそば、さらに日本酒がおいしくうれしい限りです。そして何より人の温かさがすばらしいです。

大庭ひとみ（おおば）さん（20歳）

①中里・清津峡地区
②東京都荒川区
③地域の人に里山の生活や知恵などを教えてもらい、それを残していきたいです。また間伐材の有効利用などもしていきたいです。
④地域の人が優しくて、温かくて、いつも親切にしてくれます。

奥平　百合（おくだいら　ゆり）さん（37歳）

①松代・山平地区
②神奈川県横浜市
③地域と外の関わりが豊かになって、双方に潤いが生まれるような活動がしたいです。
④「毎年雪は降らんだども、春の芽吹きを見るとすっかり忘れてしまわんね」とつぶやいた友人の心根の強さが、十日町市の人々のイメージです。

【地域おこし協力隊とは】

地域おこし協力隊は、都市住民など地域外の人材を地域社会の新たな担い手として受け入れ、地域力の維持・強化を図る取り組みです。今回紹介した３人を含め現在市内全地域で17人の隊員が活動しています。

【活動内容】地域の実情に合わせて以下の支援活動を行っています。

◎農作業及び関連する事務　◎集落の共同作業の支援（道路や水路の修繕など）　◎環境保全活動
◎生活支援　◎地域行事　◎活性化事業の支援（都市との交流など）◎郷土文化の保存・継承支援　など

【隊員に依頼したいことがある場合】

隊員が配置された地区で隊員に依頼したいことがある場合は、隊員の拠点施設に問い合わせてください。ただし、危険が伴うものや個人的な依頼は受けられない場合もあります。地区や集落の皆さんが納得してもらえる協力活動となるようお願いします。引き続き地域おこし協力隊を温かく見守ってください。

4月1日現在の地域おこし協力隊配置状況

地　域	配置地区	隊員数	拠　　点
十日町	美佐島地区	1人	中央公民館
	飛渡地区	1人	飛渡公民館
	吉田地区	1人	吉田公民館
	東下組地区	1人	下条公民館
	水沢地区	1人	水沢公民館
川　西	仙田地区	2人	川西支所地域振興課
中　里	高道山地区、倉俣地区 清津峡地区	4人	中里支所地域振興課
松　代	奴奈川地区、中部地区 峰方地区、山平地区	4人	松代支所地域振興課
松之山	布川地区	2人	松之山支所地域振興課
合　　計		17人	

※配置地区内でも活動範囲を地区全体まで広げていない隊員もいますのでご了承ください

新潟県議会議員一般選挙　開票結果

任期満了に伴う新潟県議会議員一般選挙が、４月10日㈰に行われました。十日町市中魚沼郡選挙区の定数２議席に３人が立候補しました。

即日開票の結果、尾身孝昭氏が５回目、村松二郎氏が６回目の当選を果たし、11日㈪に市役所で当選証書が手渡されました。

県議会議員一般選挙開票結果（得票数）　（敬称略）

	尾身　孝昭	村松　二郎	樋口　利明	合　　計
十日町市	15,331	10,111	7,321	32,763
津 南 町	1,230	4,238	775	6,243
合　　計	16,561	14,349	8,096	39,006

十日町市の投票率

	選挙当日有権者数（人）	投票者数（人）	棄権者数（人）	投票率（%）
男	23,913	16,352	7,561	68.38
女	25,479	16,818	8,661	66.01
合　　計	49,392	33,170	16,222	67.16

有利な市の融資制度を ご利用ください

貸付利率は、年度途中で変更する場合があります

※詳細については、取扱金融機関または市役所担当課まで問い合わせてください

資金名	資金使途	貸付対象	貸付限度額	貸付利率	期間	取扱金融機関	問合せ
企業設置資金	用地取得造成、建設・機械設備など	市企業設置奨励条例により「奨励企業」の指定を受けた企業 ※設備投資額・新規雇用人数などの要件あり	1億5,000万円 (市長特認2億円)	1.80%	11年以内 (据置1年含)	第四・北越・大光・県信用組合・上越信用金庫・十日町農協	産業振興課 ☎757-3139
新規創業支援資金	運転・設備	市内で創業する具体的な計画を有する個人及び企業（創業後5年を経過していないもの）。ただし、市税などを完納している個人・法人	2,000万円	信用保証付 2.00% 信用保証無 2.50%	運転資金 5年以内 設備資金 7年以内		
新事業・新技術等開発支援資金	運転・設備	引き続き同一事業を6か月以上営む中小企業（企業グループ及び組合など含む）。ただし、市税などを完納している個人・法人	2,000万円	信用保証付 2.10% 信用保証無 2.60%	10年以内		
中小企業振興資金	運転・設備	市内に工場または店舗などを有し、かつ同一事業を6か月以上営む中小企業者（製造業・建設業・運輸通信業・卸売業・サービス業・小売業など）。ただし、市税などを完納している個人・法人	1,000万円	信用保証付 1.95% 信用保証無 2.45%	5年以内		
地方産業育成資金	運転・設備	市内に住所または事業所を有し、かつ同一事業を1年以上営む中小企業者（鉱業・建設業・製造業・卸売業・小売業・飲食業・運輸通信業・サービス業など）。ただし、市税などを完納している個人・法人	1,000万円	責任共有制度対象外 信用保証付　1.95％ 責任共有制度対象 信用保証付　2.15％ 信用保証無　2.45％	運転資金 5年以内 設備資金 7年以内		
小売商業近代化資金	店舗新築・増築・改築・改装・設備	市内に住所及び店舗を有し、引き続き同一事業を1年以上営む小売商業者。ただし、市税などを完納している個人・法人	3,000万円	信用保証付 1.95% 信用保証無 2.45%	10年以内		
経済景気対策特別資金	運転	市内に事業所を有し、引き続き同一事業を3年以上営み、市税などを完納している中小企業者で、不況の影響により直近3か月の売上（生産）高などが前年または前々年の同期と比較して3％以上減少し、経営に支障をきたしている個人・法人	1,000万円	信用保証付 1.80% 信用保証無 2.30%	7年以内		
勤労者住宅建設資金	住宅新築改築・購入	市内に自ら居住するための住宅を新築・改築・購入しようとする勤労者。ただし、市税などを完納している者	500万円	一般貸付 2.30%	10年以内	労働金庫	
				担保貸付 2.20%	20年以内		
排水設備等設置資金	排水設備などの設置	処理地区内における建築物の所有者、または占有者で排水設備などの設置工事を行う者。ただし、下水道受益者負担金、市税などの完納者	100万円	2.20%	5年以内	第四・北越・大光・県信用組合・上越信用金庫・十日町農協・労働金庫	上下水道局 ☎757-3115
克雪住宅づくり資金	融雪式・耐雪式・落雪式住宅の新築・改築・改良	個人または法人（従業員30人未満）で市税などを完納している者、かつ貸付金の償還が取扱金融機関の定める条件に適合する者	融雪式・耐雪式 600万円 落雪式　400万円	2.00%	15年以内		都市計画課建築住宅係 ☎757-9935
十日町駅西土地区画整理事業宅地規模適正化資金	付換地購入	市土地区画整理事業の地権者で、十日町駅西土地区画整理事業付換地取扱要領の規定に基づく付換地を購入しようとする個人・法人。ただし、市税などの完納者、貸付金の償還能力などを有する者	500万円	2.40%	10年以内		都市計画課区画整理係 ☎757-3150
地域集会施設建設資金	地域集会施設新改築・購入・土地購入	集会の場としての施設の新築、新築に準ずる改築・購入、または集会施設の用に供する土地を購入する者	総事業費から、自己資金・補助金・寄附金などを差し引いた額	2.40%	10年以内	第四・北越・大光・県信用組合・上越信用金庫・十日町農協	企画政策課協働推進係 ☎757-3693
駐車場設置資金	駐車場設置	市長の定める区域内に自動車5台以上の収容能力を有する駐車場を新たに設置する者で、市内在住の個人または法人など	営業用など1億円 そのほか1,000万円	2.40%	5～10年		産業振興課商工振興係 ☎757-3139
診療所施設整備資金	施設・医療機器購入設置、用地購入	診療所の施設・設備・用地取得。ただし、十日町市中魚沼郡医師会の会員で、会の承認を得た者	1億円	2.40%	10年以内		地域中核病院 建設推進室 ☎757-3187

産業振興課の各種支援制度の紹介

◆申込み・問合せ　産業振興課　☎757―3139
※各支所地域振興課でも相談を受け付けています

中心商店街関係

■空き店舗活用促進事業（継続）
市内の空き店舗を活用して事業を営む事業者に対し、店舗賃借料の一部を助成します。

◆補助率：月賃借料の2分の1以内。上限は5万円

◆補助期間：12か月

◆補助条件：午前中に営業を開始すること

■中心商店街貸店舗改修支援事業（新規）
店舗閉店に伴い、車庫や倉庫になっている店舗兼住宅の入口部分を貸店舗として再利用する場合、物件所有者に対し、工事費の一部を補助します。

◆補助率：2分の1。上限は20万円　※最低工事価格は20万円以上が対象

中小企業関係

■企業設置奨励事業（拡大：指定要件の緩和）
設備投資に加え新規の雇用がある場合、十日町市企業設置奨励条例により有利な支援を受けることができます。

◆対象企業
①次の事業を市内で行い、事業区分に応じた設備投資と新規雇用を行うこと
ア　施設農業、情報サービス業、学術・開発研究機関、宿泊業（新規雇用3人以上）
イ　製造業、運輸業、建設業（新規雇用3人以上）※平成25年3月31日までの間、人数要件を緩和（従前は5人以上）
ウ　産業振興と雇用創出に資すると市長が認めた事業（新規雇用10人以上）
②市税などの滞納がないこと
③公害発生の恐れがないこと
④建築基準法による用途地域の制限を超えないこと

◆支援内容
①新たな設備投資に係る固定資産税及び都市計画税の課税免除（3年間）
②十日町市企業設置資金（※）の融資資格付与
③新たな設備投資を借入れで行った場合に対する利子補給金の交付（5年間・上限は年度末残高の1％）
④事業用地の取得費の30％（上限3、000万円）を助成
⑤事業用地の造成費の30％（上限1、000万円）を助成
⑥新規雇用1人当たり10～20万円（上限2、000万円）を補助
⑦大規模企業立地促進奨励金（次の要件のいずれかを満たす場合・上限5、000万円）の交付
ア　新たな設備投資に伴う新規雇用者の数が50人超
イ　新たな設備投資額が製造業の場合は5億円超、そのほかの業種の場合は2億円超

【※企業設置資金】
貸付限度額：1億5、000万円（市長が特に認めた場合2億円）
利率：1・80％
償還期間：11年以内（据置1年含む）

■販路拡大助成金交付事業（継続）
市内の事業所が自社製品・技術などの販路拡大を図るため、展示会や見本市などに独自に出店する場合、その経費の一部を助成します。

◆補助率：2分の1。1回当たりの上限は国内20万円、海外30万円

◆対象経費：出展料、用品レンタル料、広告宣伝費（海外は運送費、渡航費、通訳経費も対象）

■遊休工場等活用促進事業（継続）
雇用機会の創出、起業家の育成及び遊休資産の活用促進を図るため、空き工場などを借り上げて事業活動を行う場合、その経費の一部を助成します。

◆補助対象者：遊休工場などを借り上げて事業（製造業、運輸業、建設業、情報サービス業ほか）を2年以上継続し、また活用開始日の前後3か月以内に2人以上を新たに常用雇用する人（遊休工場などの所有者と親族関係などが無いことが条件）

◆対象経費：遊休工場などの活用に要する賃借料

◆補助率：2分の1。常用雇用者数2人以上は、1か月当たり上限5万円（5人以上は10万円）。補助対象期間は2年。

簡単　早い　安い　便利

証明書自動交付機をご利用ください

2月1日から証明書自動交付機が稼働しています。おかげさまで既に1,300人以上の人から利用の登録をしてもらいました。自動交付機を利用することで、平日だけでなく土・日曜日、祝日でも毎日午前8時から午後8時まで証明書を受け取ることができます。また、窓口で申請書を記入する必要がないので、待ち時間が短縮でき、さらに窓口よりも証明書の料金が安くなります。

自動交付機を利用するには、事前に窓口でカードの登録と暗証番号の設定が必要です。住民票など証明書の申請は、ぜひ自動交付機を利用してください。

稼働日時と設置場所

●稼働日時
毎日午前8時～午後8時
※土・日曜日、祝日も稼働します
※12月31日～翌年1月3日は休止します

●設置場所
市役所本庁舎1階（正面玄関の風除室内）

使用できるカード

・住民基本台帳カード
・印鑑登録証

交付できる証明書と手数料

証明書の種類	手数料	
	自動交付機	窓口
住民票（本人及び同じ世帯員のもの）	250円	300円
印鑑登録証明書（本人のもの）	250円	300円
戸籍証明書（本籍が十日町市で本人のもの）	400円	450円
戸籍の附票（本籍が十日町市で本人のもの）	250円	300円

※全て最新のものに限ります

利用の前に登録手続きをお願いします

自動交付機の利用を希望する人は、事前に窓口で手続きをしてください。

●申請者
利用者本人のみ（代理不可）

●必要なもの
・住民基本台帳カード、または印鑑登録証
・写真付きの本人確認書類（運転免許証、パスポートなど）
・印鑑（認印可）
・数字4けたの暗証番号

自動交付機

利用者の声

証明書自動交付機を利用した小堺志緒さん（29歳・高田町3東）は、「操作はタッチパネルでとても簡単でした。申請書を書かなくて済むので、待ち時間が少ないのもいいですね。料金が安いのもうれしいです」と便利さを語りました。

本庁舎の休日証明発行窓口は5月末で終了します

自動交付機の稼働に伴い、本庁舎での土・日曜日に実施している住民票などの証明書発行業務は、5月末で終了します。

住民基本台帳カードをご利用ください

自動交付機で使用できる住民基本台帳カードは、本人の写真を入れることで公的な身分証明書としても利用できます。

市では希望者に対して、このカードを無料で交付しています。写真の無料撮影もしていますので、運転免許証などの身分証明書を複数お持ちのうえ、市役所窓口で手続きをお願いします。

支所では8月から窓口受付システムが利用できます

8月からは支所窓口で証明書の自動受付システムが稼働します。閉庁時間には利用できませんが、申請書記入の手間がなく、簡単に安く証明書の交付が受けられます。

●問合せ
市民生活課市民年金係
☎757―3116

食生活改善推進員をご存知ですか？

「健康の基本は正しい食生活から」と分かっていても、その実践はなかなか難しいものです。

食生活改善推進員（食推・ヘルスメイト）は、この「食」の大切さを地域の皆さんに広く呼びかけ、「自分や家族の健康のために」「地域で何かお手伝いできたら」という思いから健康づくりを推進するボランティア活動をしています。

平成22年度の食生活改善推進委員協議会は、176人の会員で組織されました。また、市内各地域に支部組織があり、「やまな会」「こぶし会」の愛称で活動している支部もあります。

○主な活動内容

地区伝達講習会

地区の公民館などを会場に、生活習慣病予防などの料理講習会を開催します。

食育講習会

園児から高校生を対象とし、いっしょに料理をしながら食育についての講習会を開催します。

研修会

市の健康情報を知り、健康づくりについて学びます。また、地産地消や郷土料理などさまざまなテーマで料理を学びます。

視察研修

食に関する工場や施設などを見学します。

※これ以外にもイベントなどで健康づくりに関する活動をしています。また、交流会を開催し、会員同士の親睦を深めています。

食事から健康について学べる「ヘルスメイトセミナー」を開催します！

〝健康でありたい〟〝食生活を見直したい〟。こんな事を考えている人は、市が開催する「ヘルスメイトセミナー」にぜひ参加してください。

このセミナーは食生活改善推進員の養成講座です。受講後はヘルスメイトとして活動してもらいます。

楽しく学び、いろいろな地域の仲間を作りませんか。

【募集内容】

●**対象**：おおむね63歳未満の人
●**定員**：20人
●**場所**：十日町保健センター（市役所隣）
●**参加費**：テキスト代1、200円及び実習時に1回300円程度
●**日程など**：下表参照
●**申込み・問合せ**　5月25日㈬までに健康支援課母子保健係（☎757―9759）

	日　時	内　容		日　時	内　容
1	6月14日㈫ 午前9時30分～午後3時30分	開講式、十日町市の健康状況、栄養の基礎「消化と吸収」	4	7月19日㈫ 午前9時30分～午後3時30分	よくわかる食品安全の基礎知識、地産地消の調理実習
2	6月26日㈰ 午前9時30分～午後3時30分	どのくらいが適量？（カロリー表示について）、楽しく簡単に調理実習	5	8月3日㈬ 午前9時30分～午後3時30分	こころにも栄養補給（心の健康について）、これからの健康づくり、閉講式
3	7月9日㈯ 午前9時30分～午後3時30分	からだを動かし体力維持（運動実技）、バランスを考えて食事作り（調理実習）		7～11月	食生活改善推進員の活動に参加
				11月	受講生同窓会

※講師の都合により変更することがあります

平成23・24年度 十日町情報館（図書館）協議会委員を募集します

情報館（図書館）協議会は、情報館（図書館）の運営を民主的に行うため、市民を代表して館長の諮問に応じ、館長に対して意見を述べる機関です。市民の声をより的確に情報館（図書館）の運営に反映させるため、委員を1人募集します。

■**応募資格**：次の全てに当てはまる人
①市内に引き続き3か月以上居住し、4月1日現在で満20歳以上の人
②情報館を利用する人で、図書館に関心を持ち、年8回程度開催される会議に出席可能な人
③市が設置するほかの審議会などの委員を2つ以上兼務していない人
■**委嘱期間**：平成25年3月31日まで
■**委員報酬**：会議1回につき5,500円
■**応募方法**：情報館及び各分室に配置した応募用紙に800字程度の小論文（テーマ：あなたが求める理想の情報館像）を添えて情報館に提出
※結果は5月中旬に応募者全員に通知します
■**応募期間**：4月26日㈫～5月10日㈫（必着）
■**問合せ**：情報館　〒948-0072　十日町市寅甲508　☎750-5100

「第2回情報館まるごと体感フェア」実行委員・当日ボランティアを募集します

7月30日㈯～8月7日㈰開催の第2回情報館まるごと体感フェアの企画や運営を担う「実行委員」と当日の運営のみに協力する「当日ボランティア」を募集します。（いずれも報酬はありません）

【実行委員の募集】
■**応募資格**：情報館の活動に興味があり、実行委員会の出席と会期中の運営に協力することが可能な人
■**実行委員会日程**：5月11日㈬、5月25日㈬、6月8日㈬、6月22日㈬、7月6日㈬、7月20日㈬の6回を予定（5月11日の開催時間は午後7時から2時間程度、以後の会議は皆さんと協議して時間を決めます）

【当日ボランティアの募集】
■**応募資格**：情報館の活動に興味があり、会期中の催し物の運営に協力できる人（担当する催し物は、フェアの内容決定後、希望をとって調整します）
■**会場・申込み・問合せ**
情報館　☎750-5100

国民健康保険運営協議会委員を募集します

市では国民健康保険の予算や保険税などを審議するため、国民健康保険運営協議会を設置しています。被保険者（国保加入者）を代表する委員5人のうち3人を募集します。

◆**応募資格**
①十日町市国民健康保険の被保険者で、市内に住所を有する20歳以上の人
②年間3回程度開催する運営協議会に出席できる人
③事業所に勤務する場合、事業主から就任の承諾が得られる人
◆**任期**：6月1日から2年間
◆**応募方法**
市民生活課国保係に配置した応募用紙に400字程度の作文（テーマ：国保や医療・健康など日ごろ考えていること）を添えて提出
※結果は5月下旬に応募者全員に通知します
◆**応募締切り**：5月10日㈫
◆**申込み・問合せ**
市民生活課国保係　☎757-3735

2011 きものの街のキルトコンテスト作品を募集します！

◆**受付期間**：7月19日㈫～29日㈮（必着）
◆**部　　門**：「和布部門」「フリー部門」
◆**応募資格**：特になし
※個人・グループとも可　※未発表の作品
◆**応募規定**：「和布部門」は「和」の布を半分以上使用しているもの、作品は1辺2.2m角以内のタペストリー
※「フリー部門」は制限なし
◆**参加費**：作品1点につき2,000円（保険料など）
◆**作品送付・問合せ**
〒948-0082　十日町市本町2　本町分庁舎内
市観光協会「きものの街のキルト展実行委員会事務局」☎757-3345

森林整備をしませんか

森林は、水源のかん養や山地災害の防止のほか、二酸化炭素の吸収源として地球温暖化を防ぐなど多くの役割を果たし、私たちの生活に大きな恩恵をもたらしています。

市には、約3万2、000ヘクタールの民有林があり、そのうちの約9、000ヘクタールが杉などの人工林です。しかし、過疎化や高齢化に伴い、間伐などの手入れがされていない森林が多くなっています。国・県の補助制度や市独自の補助制度を活用して、地域にとってかけがえのない森林を守っていきませんか。

■森林整備推進事業

◆補助対象
国・県補助の対象となった森林整備が対象となります。

◆補助額
事業費から国・県補助金を差し引いた額の2分の1を市が補助します。

■集落共有林整備支援事業

◆補助対象
集落の共同作業で行う、集落共有林の下草刈り・枝打ち・除間伐が対象となります。

◆補助額
人夫賃金1人1日当たり7、200円の2分の1を補助します（上限は1集落5万円）。

■森林資源利活用事業

◆補助対象
市内で間伐材の利用を促進する目的で、間伐材の運搬費を支援します。間伐材を希望する人は問い合わせてください。

◆補助額
搬出する間伐材1㎥当たり3、000円を上限に補助します。

■問合せ
農林課林政農災係
☎757―9917

子ども手当は引き続き支給されます

子ども手当は4月～9月までの6か月間、これまでと同じ月額13,000円で、引き続き支給されることになりました。

●支給金額
子ども1人につき月額13,000円

●支給対象
0歳から中学校卒業までの子ども（0歳から15歳になった後の最初の3月31日まで）

●支給月：6月（2月～5月分）
10月（6月～9月分）

※6月の現況届の提出は不要です

※10月に届出、申請などが必要となる場合があります

●問合せ：子育て支援課子育て支援係
☎757-3719

平成23年度古文書講座

古文書に親しむ

市内の史料をテキストにして、郷土の歴史を学びます。初心者歓迎です。

入門コース：文字の解読を基礎から学びます。
中級コース：基礎が身に付いている人向けです。

●日時
入門：6月～24年3月の隔週土曜日
午前9時30分～11時30分
中級：6月～24年3月の隔週水曜日
午後1時30分～3時30分
※初回の日時が決まりましたらハガキで連絡します。詳細な日程表は初回に配布します

●会場：博物館　**●定員**：各コース先着20人
●受講料：2,500円（テキスト代）※初回に集金
●講師：丸山克巳さん（博物館友の会）
●申込み：5月22日㈰までに、申込書（博物館・情報館・各地区公民館に配置）を博物館へ
※22年度受講生で継続手続きをした人は申し込み不要
●問合せ：博物館　☎757-5531

どくとるマンボウ昆虫展

～『どくとるマンボウ昆虫記』刊行50周年～

期間：4月23日㈯～6月19日㈰

「森の学校」キョロロでは、作家北杜夫さんのエッセイ『どくとるマンボウ昆虫記』の文中に登場する昆虫を、実物の標本とともに紹介する企画展を開催します。北さんといっしょに昆虫記の世界へ探検に出かけませんか

●入館料：大人500円、小・中・高生300円、小学生未満無料　※4月23日㈯～29日（昭和の日）は十日町市民入館無料

●開館時間：午前9時～午後5時（入館は4時30分まで）※火曜日休館（火曜日が祝日の場合は翌日休館）

【関連イベント：「どくとるマンボウ昆虫記」語り会、新潟県産ギフチョウ寄贈式】
◎開催日：5月8日㈰　午後3時～4時30分
◎内　容：北杜夫作品の語りべ伊藤しのぶさんと、マロニエ昆虫館の新部公亮さんによる昆虫記の語り会を開催。新潟県産ギフチョウの寄贈式と展示も同時開催します。

●会場・問合せ
「森の学校」キョロロ
☎595-8311

仲間づくりをしながら楽しく子育てを学びましょう

すこやかランド 参加者募集!

●期　間：5月10日㈫～24年3月6日㈫
●時　間：午前10時～11時
●対　象：4か月以上1歳未満のはじめてお子さんを持つ保護者
●参加費：無料
●定　員：約20人
●申込み：随時受け付けていますので、電話またはＦＡＸで中央公民館へ
（申込書はホームページでも入手できます）

日　時	テーマ
5月10日㈫	はじめまして！出会いを楽しく
6月7日㈫	自然とのふれあい
7月5日㈫	乳幼児の食事について
8月2日㈫	絵本との出会い
9月6日㈫	親子のコミュニケーション
10月4日㈫	親子のスキンシップを大切に
11月1日㈫	童謡を歌いましょう
12月6日㈫	親子で楽しくリズム遊び
3月6日㈫	子育てをもっと楽しく

■会場・申込み・問合せ　中央公民館　☎757-5011　FAX757-5010

湯米心（ゆめごころ）まつのやま

松之山支所
☎596-3131

希望を胸に入学式
小・中学校で39人の新入生

4月7日㈭、松之山地域の小・中学校で入学式が行われ、合わせて39人が入学しました。

松里小学校（丸山公一校長）では、大きな拍手の中、5人の新1年生が6年生に手を引かれながら元気に入場。担任の先生から名前を呼ばれると大きな声で返事をしていました。式典では丸山校長から「小学校は学ぶこと、勉強することを大事にしています。知る、聞く、見るなどの学ぶ姿勢を持ってください。そのために最初に頑張ってほしいことを三つ話します。一つめ、人の話をよく聞くこと。二つめ、続けること。三つめ、挨拶と返事をしっかりすること。「ハイ」と返事をすると勉強する力がつきます」と激励の言葉が送られました。また、児童会長の小野塚岳人さん（6年生）から「僕たちは皆さんが入学するのを楽しみに待っていました。松里小学校には、運動会や文化祭など楽しいことがたくさんあります。僕たちと勉強したり運動したりして、早く仲良くなりましょう」と優しい言葉がかけられると、緊張していた表情も笑顔に変わり、希望を胸に小学校生活をスタートさせていました。

かわに新聞

川西支所
☎768-3111

大きなやさしさを込め、子どもたちを守ります
～交通安全お守り～

春は新たな出発の季節です。小学校では、元気いっぱいのニューフェースたちを迎えます。川西地域では、新小学1年生たち全員に、『交通安全お守り』をプレゼントしている団体があります。㈶十日町地区交通安全協会川西女性部（江口綾子部長）の皆さんです。

同部は、平成9年に発足し、交通安全啓発活動を中心に、精力的に活動を行っています。新1年生へのお守りプレゼントも、発足以来毎年行われている活動の一つです。お守りは、新1年生が交通事故に遭わないよう、女性部の皆さんが願いを込めて手作りし、その後交通安全の入魂をしたものです。お守りには事故などなく、無事に家に〝かえる〟ように、カエルがあしらわれています。

「車が来ないか確かめて、しっかり手を挙げて横断してね」

効果は絶大です！
丹精込め、作られたお守り

4月6日㈬、橘小学校（山岸一朗校長）では、10人の新1年生を迎えました。入学式に駆けつけた女性部の北野一美さん、村越由喜さんから、「初めての学校生活、元気にがんばってください」との激励とともに、一人ひとりにお守りが手渡され、交通安全について約束していました。

あふれる元気、たくさんの希望を胸に
千手保育園入園式

楽しい保育園生活が始まります

穏やかな春の陽ざしに恵まれた4月4日㈪、川西地域の3つの保育園で入園式が行われました。

千手保育園（佐藤千恵美園長）では、15人の新入園児を迎え、保護者のほか、在園児も出席して入園式を行いました。式では保育士の自己紹介があり、「早く皆さんと仲よしになりたいです。いっぱい遊びましょうね」などやさしい言葉がかけられました。また、新入園児たちの緊張を解きほぐそうと、年長の『ひまわり組さん』から歓迎の合唱や楽しいお遊戯が披露され、新しい仲間の晴れの門出を祝福しました。

川西子育て支援センター「えくぼ」
待望のオープン

4月11日㈪、川西子育て支援センター「えくぼ」がオープンしました。「えくぼ」の由来には、地域の皆さんが笑顔で利用できる施設にしたいという願いが込められています。

この日行われた開園式では、職員から「子どもから遊んでもらうだけでなく、親同士の交流の場としても利用していただきたい」「子育てに関する悩み事など、なんでもスタッフに相談してほしい」など、あいさつがありました。

この施設から、子ども、そして家族の笑顔が広がることが期待されます。

ママも新しいお友達ができたみたい

「がんばろう松之山！がんばろう日本！」
震災復興祈念　松之山温泉まつり　開催

3月11日に発生した東日本大震災、翌日3月12日には長野県北部地震が発生しました。そんな中、被災地である「松之山」自らが元気にならなければという強い思いから、今年も松之山温泉まつりが開催されます。

今回は「がんばろう松之山！がんばろう十日町！がんばろう日本！」をスローガンに掲げ開催されますので、皆さんおいでください。

●**日　時**：5月21日㈯　午後2時～
●**場　所**：松之山温泉駐車場ほか
●**内　容**：管領塚供養・稚児行列・松之山中学校吹奏楽演奏・温泉みこし・よさこいパレード・BSN公開コンサート（ラジオ）【庄野真代、Negicco（ねぎっこ）】・大花火大会
●**問合せ**：市観光協会松之山支部
☎596-3011

（昨年度の様子）

坂口安吾まつり in松之山

■**日　時**
5月14日㈯
午後1時30分～5時
■**会　場**：大棟山美術博物館
■**入場料**：500円
【プログラム】
午後1時30分～　松之山民話作品の朗読
作　品：松之山伝説「杢坂由来」
読み手：松之山朗読会の皆さん
午後2時50分～　トーク・スライドショー
テーマ：「写真でたどる安吾」
講　師：坂口綱男（坂口安吾の長男・写真家）
午後4時～　語り
演　目：「桜の森の満開の下で」
語り手：橘　由貴
■**主　催**：松之山安吾の会
■**問合せ**：松之山商工会　☎596-2174

きらめき青春 25

水沢中学校　生徒会本部「義援金募金活動」

４月になり新たに発足した平成23年度の生徒会本部。早速、３月に発生した東日本大震災・長野県北部地震の被災地に対する義援金を集めることをメンバーで発案し、行動に移しました。今回は４月12日から23日までの間で行われましたが、「継続が大事」ということから、募金活動は２学期、３学期にも行う予定です。今後も、全生徒のお手本になるような活動、地域で評判になるような取り組みをしたいと意欲に満ちています。

板場美奈生徒会長・富井洸太副会長・井口直子副会長――〝中越大震災のときに助けてもらった恩返しがしたい〟。そのために自分たちができることをしようと思い、春休みに集まり、募金活動をすることを決めました。実際に募金活動をしてみて、大勢の生徒が募金をしてくれたことがとても嬉しかったです。これからも募金のほかに、節電を呼びかけたりと、できることを続けていきたいです。

矢野伸治先生――今回は生徒からの考えや思いが先生を動かし、学校を動かす活動となりました。すぐに被災した人のことを思う気持ちに感心し、中学生にこれだけの企画力と行動力があることに驚かされました。これからも今回の気持ちを忘れずに活動を行ってほしいです。

星空散歩
…プ…ラ…ネ…タ…リ…ウ…ム…
ドーム中里 き★ら●らからの便り⑬

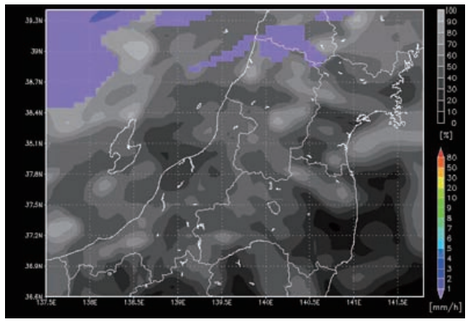
★問合せ　中里公民館　☎763-2493

星空観察と天気は切っても切れない縁があります。せっかく流れ星がたくさん流れても、天気が悪ければ見ることができないからです。

少し前までは、テレビや新聞で発表される気象庁の天気予報が全てでした。しかし、天気はとても局地的な現象であるため、雨は降らない予報だったのに降られたなどの経験をしたことは誰でもあると思います。現在は、法律の改正で民間気象会社でも天気予報ができるようになり、さらにインターネットが普及したことで、市町村別ポイント予報などかなり狭い範囲での天気予報が、私たちでも簡単に入手できる時代になりました。

「GPV気象予報」（http://weather-gpv.info/）

このサイトは、地図上のある地点が、晴れているのか、雨や雪が降っているのか、その程度や量はどれくらいかなどを視覚的にわかりやすく確認できます。詳細予報は33時間先、広域予報は192時間先まで予測できるので、前述のポイント予報よりも、より詳しく読み取れます。天気は私たちの暮らしにも密接に関わりがありますので、ぜひご覧ください。とはいえ、あくまでも予報であり100％の的中率ではありませんので、最後は自己判断です。



（サイトイメージ図）

【５月の番組情報】：☆５月の星空（定期）☆「きぼう」日本実験棟ができるまで（企画番組）
投影日：５月１日㈰・８日㈰・15日㈰・22日㈰
投影時間：午前11時～（約40分間）

お～い！昔〈七十〉

「名匠」の巻

（松之山）

今から300年ほど昔のこと。大工の世界では、見習いとお礼奉公を終えると他国へ一人旅に出て、さらに数年間腕を磨いてようやく一人前に認められるという習わしがありました。旅修業の大工は西行打ち（さいぎょう）と呼ばれ、全国各地で活躍していました。

そのうちの一人、治郎右衛門が松之山にやってきて、そのまま住みつきました。ちょうな打ちの名人で、たらいに水を張って梨を入れ、ちょうなを当てるときれいに皮がむけたと言います。また、板にちょうなを置いて引っ張ると、かんなくずと同じような薄くて長いちょうなくずが出たということです。

冬は江戸に出稼ぎに出て、江戸の大工と腕比べをしました。あるとき、そろばんと同じような構造の戸車を持つ、そろばん戸という重い戸を作る腕前を競いました。

江戸の大工が作った戸はとても滑りが良く、治郎右衛門が作った戸の滑りはそこそこでした。江戸の大工は、「どうだ、滑りの差が腕の差だ。間違いなくおれの勝ちだな、はん」と鼻で笑って勝ち誇りました。治郎右衛門は、「そうとばかりは言えまい」と言い、二つの戸を勢いよく閉めました。すると、江戸の大工の戸は閉まってからもどりが一尺あまりもありました。しかし、治郎右衛門の戸は、勢いよく閉めてもピタッと止まって少しももどりませんでした。

そのうえで治郎右衛門は、「戸は閉めるときにはピタッと閉まり、開けるときにはすっと開けられるのがいいやんじゃねかの」と言い、江戸の大工は顔を真っ赤にするばかりでした。

このことが評判になり、治郎右衛門の名は一気に上がり、名匠とたたえられました。しかし、江戸の大工仲間からは恨まれて、何かと嫌がらせを受けましたそしてとうとう病になり、松之山に戻って間もなく死んでしまいました。

観音寺庫裏の棟梁、善光寺ご坊の脇棟梁とも言われ、治郎右衛門が書き残した名匠の本が、今も残っているということです。

昭和の十日町 No.25

～山内写真館の世界～

愛宕山護国観音巡拝のお稚児さん

●撮影時期：昭和15年６月ごろ
●撮影場所：川原町　来迎寺山門前

昭和12年に愛宕山護国観音三十三番霊場が再興され、盛大に開眼落慶式が行われました。大勢のお稚児さんが、三尺帯を前結びにし、白足袋に紅緒（べにお）のげたを履き、赤いチャンチャンコを着て手甲（てっこう）と脚絆（きゃはん）に菅笠姿で巡拝しました。周りのげた履きの女児たちとは対照的です。

●問合せ：情報館　☎750-5100

新コメを食べよう!!

米を使ったレシピ集①

●問合せ　産業観光企画課　☎757-3691

平成22年度に「食による地域活性化」の可能性を探るため、「にいがた十日町市食の協議会」を十日町市・㈳十日町市観光協会・㈱ＪＴＢ首都圏・㈱ＪＴＢコミュニケーションズで組織し、事業を進めてきましたが、東日本大震災及び長野県北部地震により当事業を中止しました。

本協議会の活動の成果の一部をいくつか紹介していきます。レシピは市観光協会ホームページにも掲載しています。

雪下人参ジュースライス

◆材　料　（２人分）
- 魚沼産コシヒカリ…１合
- 水…100cc
- 雪下人参ジュース…100cc
- 酒…大さじ1/2　・塩…小さじ1/2
- 玉ねぎ…70ｇ　・人参…25ｇ
- 鶏もも肉…50ｇ　・むきえび…30ｇ
- バター大さじ…1/2
- いんげんまたはグリーンピース…適量
- 塩・こしょう…少々

◆作り方
①洗った米に水、ジュース、酒、塩を加え炊く。
②玉ねぎ、人参、鶏もも肉、むきえびは１㎝に角切りする。
③いんげんは青茹でし、ころころ切り（または斜め切り）にする。
④フライパンに②の材料をバターで炒め、塩・こしょうで味付けする。
⑤炊きあがった①に④を混ぜ合わせる。
⑥器に盛り付け、③を散らす。

とおかまち観光ドット混む情報.com

雪国観光圏テガタ

観光交流課　☎757-3100

３県７市町村からなる雪国観光圏では、エリア内の博物館、美術館、立ち寄り温泉などの約40施設を自由に回ることのできる、お得な「雪国観光圏テガタ」を販売します。

■**参加施設**
【市　内】おとぎの国美術館、ミティラー美術館、光の館、清津峡トンネル、まつだい「農舞台」、「森の学校」キョロロ、ひなの宿千歳、山の森のホテルふくずみ、ほか市内第３セクター温泉施設、博物館など
【湯　沢】雪国館ほか
【南魚沼】池田記念美術館ほか
【魚　沼】目黒邸ほか
【津　南】竜神の館ほか
【群馬県みなかみ】自然花苑ほか
※施設は変更となる場合があります
※詳細は、雪国観光圏ホームページ（http://snow-country.jp/）をご覧ください

■**期間**：５月13日㈮～12月末
■**料金**：１日券1,200円／２日券2,000円
■**販売**
㈳十日町市観光協会、十日町駅西口観光案内所、まつだい駅観光案内所、松之山温泉里山ビジターセンターなど
■**問合せ**
雪国観光圏事務局（湯沢町産業観光課内☎025-785-5222）

こころ、真っ白
雪国観光圏
uonuma minamiuonuma yuzawa tokamachi tsunan minakami sakae

小中一貫教育　その1

■問合せ　学校教育課　☎757―3336

小中一貫教育モデル事業のスタートにあたり

教育長　蔵品　泰治

小中一貫教育とは、子どもたちの豊かな「学び」と「育ち」の実現を目指して、小学校６年間と中学校３年間の義務教育９年間を見通した計画性や継続性を生かす新しい教育の形態です。

小学校高学年から中学校にかけて学力に伸び悩みがあることや、小学校６年生から中学校１年生になった段階で不登校になる生徒が多くいるといった教育課題を解決するためには、小・中学校が今まで以上に連携を強化していくことが大切です。

昨年の講演会後に実施したアンケートでは、約１５０人の保護者や市民の約94％から「小中一貫教育について理解できた」という回答がありました。また、「小学校から中学校へのスムーズな移行」「小・中学校教職員の連携、協力」「学力の向上」「いじめ・不登校の解消」のために小中一貫教育に期待しているといった声がありました。今年１月に小・中学校教職員に対して実施したアンケート結果も、今後公表していきます。

本年度からモデル中学校区を指定しての新たな取組が始まりました。市でも学校教育課に小中一貫教育推進係を設置しました。毎月市報25日号に小中一貫教育の取組などについて掲載します。市民の皆さんからも小中一貫教育の推進に向けいっそう理解してもらい、ご支援ご協力をいただきますようお願いします。

キョロロ発（十日町市）「だいじんがぁ」みっけ！

No.8

～春の妖精カタクリ～

十日町市では、雪が消えると明るい落葉樹林にカタクリが咲き誇る情景を目にすることができます。昔から山菜や片栗粉として利用されている身近な植物のカタクリですが、実はとてもおもしろい生活をしている植物です。

カタクリは、落葉樹がまだ葉を開かない林床が明るいうちに葉を広げて花をつけます。そして、林床が暗くなる初夏には枯れて林床からは姿を消してしまいます。その間わずか２か月足らず。カタクリのように春の一瞬だけ現れる植物は、春の妖精と呼ばれています。しかし、カタクリは短命な植物なのかと言えばそうではなく、寿命は20年以上にもなるとても長生きする植物です。地上部は枯れてしまっても、土の中に春先の光合成で得た栄養を蓄え、肥大した地下茎が生き続けています。春先しか光合成ができないカタクリは花をつけるまでなんと７年から８年もかかるのです。

また、カタクリの花は寒い日は閉じています。しかし、温かくなると下向きについた花弁を上に向けて花を開きます。その温度は17度くらいで、ちょうど虫たちが活発に活動する温度と同じです。チョウやハチは、花弁が上がることでむき出しになったおしべやめしべにつかまりながら蜜を吸うので、カタクリの花粉が体につきます。これは、花粉を虫に運んでもらうカタクリにとって効率的に受粉する仕組みといえます。美しいカタクリの花に秘められた巧みさをぜひ観察してください。

■**問合せ**　キョロロ　☎５９５―８３１１

カタクリ

TOWN TOPIKS

このコーナーは、まちの話題や活動などを紹介しています。
情報がありましたら、企画政策課広報広聴係（☎757-3112）へ気軽にお寄せください。市民リポーターも募集しています。

第3回 沖縄国際映画祭 Yell, Laugh&Peace 閉幕

３月18日㈮～３月27日㈰にかけて沖縄で行われた第３回沖縄国際映画祭。地域発信型映画部門の中で、十日町市作品の「雪の中のしろうさぎ」が上映されました。舞台挨拶では、主演を務めたお笑い芸人でフットボールアワーの岩尾望さんが「雪国での撮影はとても大変でしたが、地域の皆さんに本当に良くしてもらい無事に撮影する事が出来ました」とコメント。今後、十日町市でも上映する予定です。

「えくぼ」がオープンしました

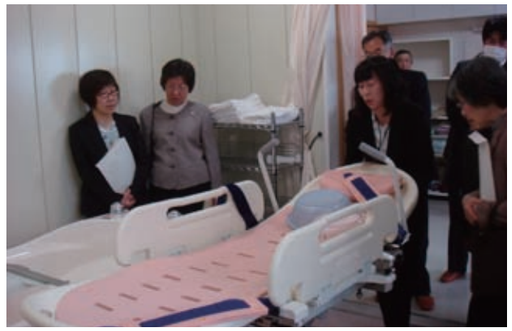
４月11日㈪、今年１月に開園した上野保育園の隣に子育て支援センター「えくぼ」がオープンしました。えくぼは、板張りで木の香り漂う、明るい環境で、「親子ふれあい提供の場」「親同士の交流の場」「子育ての相談の場」「情報発信の場」を目指して開設されました。開園式では職員が、「地域の皆さんから笑顔で来てほしい」と挨拶しました。えくぼでは、親子の触れ合い遊びも毎月計画されています。親子で来場した上村あゆみさん（上野）は、「家の近くに立派な施設ができました。これからは親子で利用させてもらいます。子どもといっしょに遊びながら、親同士の話し合いの場を楽しみにしています」と話していました。（市民リポーター：金子又市さん）

第５回　とおか市

４月10日㈰、中心市街地商店街を中心に４会場で「第５回とおか市」が行われました。本町分庁舎では、ワクワク体験教室が行われ、ゴム版づくりやプリザーブドフラワーづくりなどにたくさんの人が参加していました。ゴム版づくりに参加した夫婦は、「ぜひ、先生から習いたいので参加しました」と熱心に図案に絵を写していました。フラワーづくりの先生は、「もっと花が映えるように」と優しく教えていました。次回のとおか市には多くの人に来てもらい、もっと会話のあふれたにぎやかなとおか市になればと感じました。（市民リポーター：根津明義さん）

カントリー・フォークダンス

十数年に渡り、週２回世界のカントリー・フォークダンスを踊るサークル「赤いくつ」。４月13日㈬、新潟から講師を招き若さと美貌、健康のために約20人が中央公民館で汗を流しました。参加した皆さんは、講師の足の動きを見逃さないように、言葉を聞きもらさないように集中。一糸乱れぬ女性の躍動を披露しました。参加者の１人、根津明子さん（69歳・田川町２）は、「踊りで世界の民謡を楽しめるのがよいですね」と話します。家事に仕事に忙しい中年女性が大切な時間を使って集合。このパワーが会場いっぱいにあふれ、さすがトンデル女。全員のウエストが引き締まっているのを見てうれしく思いました。（市民リポーター：髙橋都さん）



入浴もあんしん！

４月８日㈮、あんしんケアセンター「ハーモニー」と、グループホーム「榎の家」の合同開所式が、NPO法人あんしんの主催で、にぎやかに行われました。ケアセンター「ハーモニー」は、もともとは、北越デイサービスがある建物の１階を改装し、十日町では唯一となる、寝たまま風呂に入れる浴槽を導入して、障がい者のためのデイケア施設に生まれ変わりました。自立支援法に該当する18歳以上の人を対象に、現在９人の登録があります。保護者代表の福原容子さんは、「これまで、ふれあいの丘分校を卒業した子どもたちの居場所がなかったこと。また家庭では、体の大きくなった障がいのある子どもたちを、入浴させることは至難の業だったこと。しかたなく高齢者のためのデイサービスの施設を借りて、なんとか入浴させていましたが、障がい者のデイサービスがやっと実現し、ほんとうに良かった」と話します。「榎の家」に入所した４人の皆さんも、立ち上がってあいさつし、元気いっぱいの開所式となりました。次の目標は、障がい者のショートステイの実現とのことです。（市民リポーター：門脇洋子さん）

南中学校生が募金活動

４月11日㈪、南中学校生徒会の役員５人が市役所を訪問し、市長に募金を手渡しました。生徒会では、長野県北部地震、東日本大震災を受け、自分たちでも何かできないか模索。校内での節電と募金を生徒たちに呼びかけました。集まった募金は58、176円。この日市長室を訪れた生徒会長の児玉怜美さんは、「被災者の皆さんに届けてほしい」とあいさつ。募金は長野県北部地震と東日本大震災の被災者への義援金に分けて送られます。

即戦力を目指して！　心新たに

４月８日㈮、十日町商工会議所で、新入社員の即戦力化を目指した「新入社員実務基礎セミナー」が開催されました。十日町地域で本年度新規採用された79人が参加し、社会人としての基礎知識や仕事の進め方、お客様への応対や電話応対、名刺交換などのビジネスマナーについて実習を交え研修。会社の即戦力として社会人の心構えを学びました。

楽習の場　明石学級

「地域の中を知り尽くせる人」「ふるさとを伝える人」「生きた知識と知恵を持つ人」を育てることを目標に開催されている公民館高齢者向け事業の明石学級。４月11日㈪、市民会館で平成23年度の開級式が行われました。式では館長のあいさつの後、手芸やパソコンなど各コースの講師の紹介と挨拶がありました。参加者で最年長の直井せよさん（96歳）は、「老人講座開設以来俳句コースに入って37年になります。季節ごとの思いを俳句にするのが生きがいで、これが楽しみで長生きしてらんです」と話し、今年初めてパソコン入門コースに入った大熊哲英さん（60歳）は、「パソコンは初めてですが、使い方を習って調べものに使いたい」と張り切っていました。（市民リポーター：風間栄光さん）

と・お・か・ま・ち
事業所情報紙 はたログ
その29

十日町の働く現場を紹介します。

■問合せ　産業振興課　☎757-3139

株式会社 はぶき

～友禅染めや、着物の修整、メンテナンスを手掛けています。着物を加工した衝立の製作も行い、新たな技法で着物の美を伝えています。本物の染め技術の追求、若手社員への技術継承を大切に、十日町ブランドを未来に受け継ぎます～

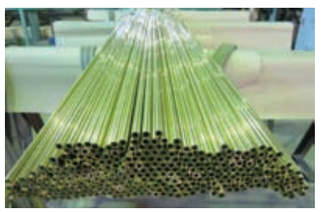
昭和38年の創業当時は、着物の糸を繋ぎ合せる「縒(よ)りこみ」仕事やシミ抜き業をしていました。市内のきもの問屋が友禅を取り扱い始めた昭和42年頃、京都の山本調整所から当時では破格の金額で講師を招き、修整（地直し）技術を習得。昭和57年には旧織物工場を購入して、着物の染め加工部門を立ち上げました。また、平成元年に着物販売メーカー㈱しょうずいを立ち上げ、関東、関西方面と取引しています。年々、京都の着物業界では友禅職人が減少の一途をたどり、厳しい状況にある中、その受け皿としてはぶきへの委託加工の受注が増加しています。生産工程が各社で分業化されている京都方式と異なり着物を自社で一貫生産する十日町方式の強みがここにあります。最近では、着物の用途を衝立(ついたて)などに利用するなど新たな付加価値を加えた商品づくりにも力を入れています。これからも手描き友禅や型友禅など伝統の技を大切にし、また若手社員を計画的に採用・育成することで、十日町の着物技術の伝承や本物の美しさを追求し、着物産業の活路を切り開きます。

株式会社 大和伸管所新潟工場

～自動車部品用などの銅・銅合金製のパイプ加工を行っています。高周波電流を利用した特殊技術による電縫管製造を得意としています。高精度で高品質な製品とオンリーワンの技術力で、新たな用途開発や販路拡大に努めます～

本社は埼玉県で、新潟工場の操業開始は昭和49年。約24,000㎡の広大な敷地に２棟の工場を構え、銅や銅合金を材料とした素管を、抽伸加工（絞って伸ばす）技術により丸型や異形状のパイプ管を生産しています。また、板状の材料に高周波電流を流し筒状に溶接する電縫管(でんぽうかん)を製造していますが、原料に銅を使用しているのは、日本で大和伸管所のみです。銅は、電気を通しやすいため熱がたまりにくく、溶接が困難な特性があり、特殊技術を要します。自社技術による精密微細、肉厚均一の特性を生かし、小型化、軽量化などニーズに合わせた製品づくりを行っています。主に自動車用部品に利用され、シャーペンなどの文具用部品や楽器などにも幅広く利用されています。

平成15年にはISO9001を取得。より確かな品質管理システムを構築し、改善活動を進めることでお客様満足度の向上に取り組んでいます。今後も、少量多品種生産で小回りの効く経営と、新分野での用途開発を進めながら、オンリーワンの製品作りに努めます。



株式会社　はぶき

代 表 者：代表取締役　葉葺　勝治
所 在 地：十日町市四日町1735-1
連 絡 先：☎752-2736
従業員数：48人
事業内容：友禅染め、修整、メンテナンス
採用計画：未定
理念/方針：「良いものづくり」を通して、伝統の地場産業を守り継承していくこと

株式会社　大和伸管所新潟工場

代 表 者：代表取締役　鈴木　直人
所 在 地：十日町市木落185
連 絡 先：☎768-3411
ＵＲＬ：http://www.yamatoshinkan.co.jp/
従業員数：64人
事業内容：銅・銅合金製のパイプ加工
採用計画：未定
理念/方針：我々は大いなる和の精神に生き、互いに助け合い、人格と技術の向上に努め、社会に貢献し共に豊かになろう

※はたログ掲載事業所を募集しています。詳しくは産業振興課まで

GUIDE
お知らせ・ガイド

GUIDE 催し講座

普通救命講習会

傷病者の救命率を上げるため、発見・通報してから救急隊が到着するまでの間にできる応急手当を学びます。実技が中心ですので、動きやすい服装で参加してください。●**日時**＝５月９日㈪～平成24年３月９日㈮毎月９日、平日：午後６時30分～９時30分、土日曜日・祝日：午前９時～正午●**会場**＝十日町地域消防本部●**対象**＝中学生以上の市内在住・在勤者●**参加費**＝１００円（テキスト代）●**申込み・問合せ**＝十日町地域消防本部警防課救急係（☎７５７―１５５８）

とっさの手当が命を救う赤十字救急法基礎講習会

ＡＥＤの使用方法など救急法を身につけませんか。●**日時**＝５月22日㈰午後１時～５時●**会場**＝本町分庁舎●**受講料**＝１、５００円●**定員**＝先着30人（受講者が３人以下の場合は中止することがあります）●**申込み・問合せ**＝５月16日㈪までに赤十字安全奉仕団十日町分団事務局（社会福祉協議会内☎７５０―５０１０）

十日町クリーン作戦

終了後はメーン会場で花の苗プレゼントを行います。●**日時**＝４月29日（昭和の日）午前９時～11時●**集合場所**＝妻有大橋付近河川敷（メーン会場）●**実施場所**＝信濃川河川敷、信濃川運動公園、国道ほか●**問合せ**＝環境衛生課環境企画係（☎７５２―３９２４）

第９回山菜と田舎ごっつぉを味わう会

山菜を味わって東京十日町会の皆さんと交流します。●**日時**＝５月14日㈯正午～午後２時30分（受付午前11時30分～）●**会場**＝ラポート十日町●**参加費**＝５、０００円●**申込み・問合せ**＝５月２日㈪までに観光交流課（☎７５７―３１００）

東日本大震災復興支援頑張れ日本 アマチュアバンド チャリティコンサート

地元アマチュアバンド有志によるチャリティコンサートです。（会場に義援金募金箱を設置します）●**日時**＝５月１日㈰午後６時30分～８時30分（開場６時）●**会場**＝市民会館●**入場料**＝５００円※入場料全額を義援金に充てます●**出演**＝ファイブコメッツ、パピエほか●**問合せ**＝中央公民館（☎７５７―５０１１）

第11回ギター・フルート＋αおさらい会

ギターアンサンブルと銀の笛ピロロ（フルート）＋α（ピアノほか）の演奏会です。●**日時**＝５月８日㈰午後２時～●**会場**＝市民会館●**入場料**＝無料※会場に震災復興支援チャリティ募金箱を設置●**曲目**＝「夜空ノムコウ」「上を向いて歩こう」ほか●**問合せ**＝大渕（☎０９０―４０５３―４４５５）

㈳認知症の人と家族の会 新潟県支部妻有地区 介護者の交流会

温泉やおしゃべりでストレスを解消しましょう。介護のヒントも見つかるかもしれません。気軽に参加してください。●**日時**＝５月９日㈪午前11時～午後２時●**会場**＝千手温泉千年の湯●**参加費**＝無料

「森の学校」キョロロ　５月の里山体験プログラム

日　時・テーマ
１日㈰・３日㈫～５日㈷・８日㈰・22日㈰ 午後１時～２時30分：里山の生き物探険
２日㈪・６日㈮・15日㈰ 午後１時～２時30分：里山のめぐみ探険〈山菜〉
７日㈯ 午後１時～３時：トンボ調査（無料）
14日㈯ 午後１時～３時：ブナ林調査（無料）
21日㈯ 午後１時30分～５時：花ごよみ調査（無料）
28日㈯ 午前４時30分～７時30分：探鳥会（無料） 午後７時～９時：野鳥集会（無料） 会場：松之山温泉鷹の湯
29日㈰ 午前４時30分～７時30分：第55回松之山探鳥会（無料） 午後１時～２時30分：キョロロ米田植え

※小学３年生以下は保護者の同伴が必要です
●**入館料：大人500円、小・中・高生300円（市内小・中学生は無料）**
●**参加費：大人500円、小・中・高生300円**
●**集合場所・問合せ：キョロロ　☎595-8311**

※入館料、昼食代は各自負担（昼食は売店で購入してください）●**問合せ**＝平野（☎７６８―２９０８）

星と森の詩美術館「樹」星襄一木版画展

木版画家・星襄一さんの晩年の代表的な作品38点を展示中です。「日本刀人間国宝天田昭次(あまたあきつぐ)が鍛える鉄(くろがね)の美」も同時開催。●**会期**＝６月５日㈰まで午前９時30分～午後５時（入館は４時30分まで）●**休館日**＝毎週火曜日・５月６日㈮※５月３日（憲法記念日）は開館●**入館料**＝一般５００

むし歯のないよい歯の子

3月の3歳児健診を受けた子28人

よい歯の子	住所	保護者
瀧澤のあ	（本町6-3）	竜
太刀川温人	（十日町栄町）	真
髙橋那奈依	（高田町1）	郁夫
佐藤來	（上川町）	直樹
星名きらり	（田川町3）	直人
西尾悠衣	（本町7-2）	太介
瀧沢美千佳	（四日町中原）	正人
樋熊和希	（下町）	桂子
大津楓和	（山本町1）	吉史
高野杏月	（山本町4）	貴光
庵原虎男	（稲葉）	崇
丸山煌眞	（水沢1）	勲
金澤崎崇聖空	（水沢1）	賢徳
福井ノ川真彩	（馬場3）	直樹
宮澤新	（馬場4）	誠
押木津口山木原諒太	（新宮2）	純一
大関村鈴福	（黒沢3）	浩
	（美咲町）	一洋
	（上野）	昌生
	（田沢本村）	敦
	（松代）	直哉
	（湯山）	政美

※保護者の承諾を得て掲載しています

キナーレ体験工房館 5月の着付け教室

それぞれの目的に合った帯結びが学べます。●**日時**＝5月の毎週木曜日午後1時30分～3時30分※5月26日は休み●**受講料**＝1回500円※きもの一式持参（有料貸出あり）●**定員**＝10人（当日受付可）●**会場・申込み・問合せ**＝キナーレ（☎752―0117）

十日町市身体障がい者福祉センター作品展

施設利用者の創作活動の作品展を開催します。●**会期**＝5月11日㈬～24日㈫午前10時～午後5時●**会場**＝情報館●**問合せ**＝市身体障がい者福祉センター（☎757―9438）

体力づくり支援センター イベント・体験教室

【全国健康づくり見聞巡遊】

詳しくは問い合わせてください。●**期日**＝5月30日㈪・31日㈫（1泊2日）●**対象**＝成人●**行き先**＝河口湖・富士山5合目●**参加費**＝27、500円（宿泊代、食事代、交通費含む）●**定員**＝22人

【GW期間の一般開放日のお知らせ】●**日時**＝5月3日（憲法記念日）～5日（こどもの日）午前10時～午後5時※5日は施設無料開放日●**申込み・問合せ**＝市身体障がい者福祉センター（☎757―3343）

危険物取扱者試験受験準備講習会（乙種第四類）

●**期日**＝6月1日㈬・2日㈭●**会場**＝クロス10●**申込み期間**＝5月2日㈪～5月18日㈬●**問合せ**＝十日町地域消防本部予防課（☎757―1557）または各分署（西・南・しぶみ）

公営住宅入居者募集

●**募集期間**＝4月27日㈬～5月13日㈮※入居資格など申込み条件の詳細は問い合わせてください●**申込み・問合せ**＝都市計画課建築住宅係（☎757―9935）

アカペラメンバー募集

初心者の人も大歓迎です。●**対象**＝20～35歳くらいで楽譜が読める人（男女不問）●**パート・人数**＝リードボーカル、第1コーラス、第2コーラス、第3コーラス、ベースもしくはボイスパーカッションの5人●**申込み・問合せ**＝市川（☎090―4722―1947※午後8時～10時）

情報館　5月のテーマ図書

【一般向け】
「旅へ！」（南極点到達100周年にちなみ『南極で宇宙をみつけた！』『リヤカーマンアンデスを越える』など冒険と旅行の本）
「新緑」（『今森光彦ネイチャーフォト・ギャラリー』『山野草 春』など植物に関する本）

【児童向け】
「できたできた」（『ポポくんのかぼちゃカレー』『りさちゃんのフェルトバッグ』などものづくりを楽しむ本）
「宮川ひろを読む」（『うそつきにかんぱい！』で知られる宮川ひろさんの作品を紹介。※4月21日から展示しています）

※テーマは一部変更したり追加したりする場合があります

■**問合せ**　情報館　☎750-5100

	物件		間取り	家賃（月）	戸数
十日町	谷内丑住宅（世帯用）	昭和59～60年度建築 鉄筋コンクリート3階建	6帖2室、4.5帖1室、DK	16,800円～25,300円	3戸
	西本町住宅（単身用）	平成18年度建築 鉄骨造2階建	6帖2室、DK	16,400円～24,400円	1戸
川西	みのり団地（世帯用）	平成10年度建築 木造高床3階建	8帖1室、6帖1室、DK	20,800円～31,000円	1戸

訪問介護員養成研修受講者を募集します

㈶松涛会では、訪問介護員養成研修（2級課程）を実施します。カリキュラムなど詳細は問い合わせてください。●**研修期間**＝5月21日㈯～11月19日㈯の毎週土曜日●**受講料**＝40、000円（テキスト代含む）●**定員**＝先着20人●**申込み・問合せ**＝5月10日㈫まで申込書（問合せ先に配置）を持参または郵送〒942―1342十日町市浦田2955―1介護老人保健施設希望の里松涛園（☎596―3015）

GUIDE スポーツ

第7回市長杯ソフトバレーボール大会

●**日時**＝5月15日㈰午前8時30分～●**会場**＝市総合体育館●**種目**＝女性の部、男女混合の部●**対象**＝市内在住・在勤者で4月1日現在で満18歳以上の人●**参加費**＝1チーム2、500円●**申込み**＝5月5日（こどもの日）までに参加費を添えて市総合体育館●**問合せ**＝スポーツ振興課（756―5013）

GUIDE 税

4月の納税・納付

4月は国民健康保険税第1期、後期高齢者医療保険料第1期及び介護保険料第1期の納付月です。期限（5月2日）内に納めましょう。●**問合せ**＝税務課・市民生活課・福祉課

GUIDE その他

5月の休館日

●**中央公民館**＝毎週月曜日・4日㈬●**千手中央コミュニティセンター**＝毎週火曜日●**博物館**＝6日㈮・9日㈪・16日㈪・23日㈪・30日㈪●**情報館**＝毎週月曜日

●**市総合体育館**＝17日㈫●**川西総合体育館**＝11日㈬・25日㈬●**松代総合体育館**＝毎週月曜日●**キョロロ**＝10日㈫・17日㈫・24日㈫・31日㈫●**ひだまりプール**＝10日㈫・17日㈫・24日㈫・31日㈫

内閣総理大臣名の書状を贈呈します

第二次世界大戦で外地など（事変地の区域または戦地の区域）に派遣され、戦時衛生勤務に従事した旧日本赤十字社救護看護婦及び旧陸海軍従軍看護婦の人（慰労給付金受給者を除く）へ、内閣総理大臣名の書状を贈呈しています。本人や家族の皆さんからの連絡をお待ちしています。

十日町駅地下道に作品を展示しています

5月は、十日町駅地下道「市民のいこいの広場」に松之山中学校区の児童・生徒の作品を展示します。ぜひご覧ください。●**問合せ**＝中央公民館（☎757―5011）

●**請求期限**＝25年3月31日●**問合せ**＝総務省大臣官房総務課管理室業務担当（☎03―5253―5182）**【請求するための書類】**請求者用の書類は福祉課援護係にあります。（☎757―9739）

情報公開及び個人情報保護制度の実施状況

22年度の情報公開及び個人情報保護制度の実施状況は左表のとおりです。なお、部分公開は個人に関する情報などを公開しなかったものです。決定に対する異議申し立てはありませんでした。●**問合せ**＝総務課行政管理係（☎757―9913）

実施機関	情報公開					個人情報の開示		
	請求件数	決定状況				請求件数	決定状況	
		公開	部分公開	非公開	うち不保有		開示	非開示
総務課	1	1	—	—	—	—	—	—
財政課	1	—	1	—	—	—	—	—
税務課	1	—	1	—	—	—	—	—
市民生活課	5	5	—	—	—	—	—	—
産業振興課	2	1	1	—	—	—	—	—
都市計画課	5	2	—	3	3	—	—	—
上下水道局	3	3	—	—	—	—	—	—
学校教育課	4	1	3	—	—	—	—	—
スポーツ振興課	1	1	—	—	—	—	—	—
合計	23	14	6	3	3	0	0	0

青い鳥郵便葉書無償配布のお知らせ

対象者1人につき、通常郵便はがき20枚を配布します。代理の人や郵送での申込みも受け付けます。●**期間**＝5月31日㈫まで●**対象**＝重度の身体障がい者（1・2級）または重度の知的障がい者（A）で、身体障がい者手帳または療育手帳を持っている人※手帳を持参してください●**申込み・問合せ**＝十日町郵便局（☎752―2300）または最寄りの郵便局

●休日救急医

●診療時間：午前８時30分～午後５時
※昼休み時間が医療機関により異なりますので、午後の診療開始時間は問い合わせてください

期　日	医療機関名	住　所	電話番号
１日(日)	中条病院	北原	757-3018
３日(祝)	小林内科医院	中町	752-7155
４日(祝)	富田医院	発電所通り西	761-0200
５日(祝)	本町クリニック	本町３	750-1160
８日(日)	山口医院	袋町中	752-2174
	津南病院	津南町	765-3161
15日(日)	大熊内科医院	山本町１	752-7066
22日(日)	たかき医院	土市５	758-2361
29日(日)	大坪医院	四日町新田２	757-6100

●乳幼児健診

◎会　場…十日町保健センター（市役所隣）
◎持ち物…母子健康手帳、問診票、フッ化物歯面塗布希望確認票（１歳６か月児のみ）、視聴覚アンケート（３歳６か月児のみ）、着替えやおむつなど必要なもの
◎健診は体調の良いときに受診してください。欠席や体調が心配な場合は、本庁または各支所へ連絡してください。
◎３歳６か月児健診は事前に検査セットを送ります。届かない人は本庁へ連絡してください。
◎健診終了時間が遅くなることがあります。ゆとりをもって来てください。

事業名	期　日	受付時間	対象児
４か月児健診	25日(水)	午後１時～１時30分	23年１月生まれの乳児
10か月児身体測定	26日(木)	午前９時～９時30分	22年７月生まれの乳児
１歳６か月児健診	18日(水)	午後１時～１時30分	21年11月生まれの幼児
２歳６か月児身体測定	25日(水)	午前９時～９時30分	20年11月生まれの幼児
３歳６か月児健診	19日(木)	午後１時～１時30分	19年11月生まれの幼児

●離乳食教室

事業名	対象児	開催日
離乳のはじめてコース	２か月～４か月児	13日(金)
ステップアップコース	６か月～９か月児	27日(金)

会　場　十日町保健センター（市役所隣）
受付時間　午前９時45分～ 10時
　直接会場へおいでください
持ち物　母子健康手帳・筆記用具

●健康相談

保健師による相談

期　日	会場	受付時間
９日(月)・23日(月)	十日町保健センター(市役所隣)	午前9時30分～11時30分
10日(火)	川西庁舎	午前9時～11時
12日(木)	吉田公民館	午前9時30分～11時30分
16日(月)	松代庁舎	午前9時～11時
20日(金)	水沢公民館	午前9時30分～11時30分
23日(月)	松之山庁舎	午前9時～11時30分
27日(金)	中条公民館	午前9時30分～11時30分
	下条公民館	
30日(月)	中里庁舎	午前9時～11時30分

※健康手帳のある人は持参してください

●乳幼児の健康相談

対象は乳幼児とその保護者です

期　日	会場	受付時間
10日(火)	子育て支援センター「きらりん」	午前10時～11時
11日(水)	千手中央コミュニティセンター	午前９時30分～正午
12日(木)	子育て支援センター「くるる」	午前10時～11時30分
	子育て支援センター「にこにこ」	午前９時～11時
24日(火)	子育て支援センター「すくすく」	午前９時～11時30分

健康相談・休日救急医・離乳食教室・乳幼児健診・乳幼児の健康相談の問合せ

十日町本庁（代表）☎757-3111 | 川西支所（市民課直通）☎768-4956 | 中里支所（市民課直通）☎763-3121 | 松代支所（市民課直通）☎597-2221 | 松之山支所（市民課直通）☎596-2169

あとこたね

▼東日本大震災並びに長野県北部地震で被災された皆様にお見舞い申し上げます。当地域でも地滑りで住宅が倒壊するなど被害が発生しました。今後、さらに雪消後雪上でのひび割れから農地などへの被害も心配されます。▼今年は、３月から４月上旬にかけて比較的寒い日が続き、雪消えが遅れています。そんな中で、着実に春の息吹が感じられています。美人林では、この市報が皆様のお手元に届くころには、残雪に映える新緑が始まるものと思われます。新年度を迎え４年目がスタートしました。よろしくお願いします。

（久）

▼このたびの長野県北部地震並びに東日本大震災で被害に遭われた多くの皆さんに心からお見舞い申し上げます。本号でお願いしたとおり、市内の観光・宿泊施設や飲食業会など風評被害から大変な状況が続いています。▼新年度が始まって一か月あまり。本来であれば歓送迎会などで飲食店がにぎわいを見せる時期でもありますが、全体に自粛ムードで、街中で飲む人たちも減っていると聞いています。先日、歓送迎会の予約をしたところ、「おとりもち大変ありがとうございます」と、ご主人の言葉に実感がこもっていました。こんな時です。自然の脅威には無力な私たちですが、節電や消費拡大など自分で取り組めることから、まず始めています。

（せ）

●ちびっこひろば

なかよしランド

●日　時　毎週火曜日 午前10時～11時 ※３日(祝)を除く
●対　象　１歳～就園前のお子さんとその保護者
●会　場　市民体育館
●問合せ　中央公民館　☎757-5011

いっしょにあそぼ

●日　時　毎週木曜日 午前10時～11時 ※５日(祝)を除く
●対　象　未就園児とその保護者
●会場・問合せ　水沢公民館　☎758-3101

ぐりぐらルーム

●日　時　14日(土)　午前10時～11時
●会　場　下条公民館
●対　象　乳幼児～小学生
●問合せ　水落　☎756-2254

おはなしひろば

●日　時　14日(土)　午後７時～
●会　場　ユーモール（プラネタリウム）
●対　象　園児～小学生
●問合せ　中里公民館　☎763-2493

おはなしたまてばこ

●日　時　12日(木)　午前10時～11時
●対　象　乳幼児とその保護者
●会場・問合せ　情報館　☎750-5100

読み聞かせの会「どんぐり」

●日　時　21日(土)　午後２時～３時
●対　象　幼児～小学生
●会場・問合せ　情報館　☎750-5100

おはなしぴよぴよ

●日　時　７日(土)　午後２時～２時30分
　14日(土)・28日(土)　午前10時30分～11時
●対　象　乳幼児　※７日は小学生対象
●会場・問合せ　情報館　☎750-5100

おはなしの会「ふきのとう」

●日　時　21日(土)　午前10時～11時
●会　場　千手中央コミュニティセンター
●対　象　乳幼児～小学３年生
●問合せ　保坂　☎090-7814-9462

十日町おやこ劇場～おはなしてんこもり～

●日　時　７日(土)　午前10時30分～11時30分
●対　象　どなたでも参加できます
●会　場・問合せ
　十日町おやこ劇場事務所・加賀書院 ☎752-2114
※加賀文庫の絵本の貸し出しも行っています

●心配ごと相談

問合せ　社会福祉協議会　☎750-5010

会場：社会福祉協議会（本所・支所）
時間：午後１時30分～４時
▽十日町本所　毎週木曜日※５日(祝)を除く
▽中里支所　20日(金)

●こころの健康相談

不眠、不安、意欲の低下などで悩んでいませんか。本人でも家族でも無料で相談できます。

●日　時　25日(水)　午後２時～４時
●会　場　松代庁舎
●医　師　有田医師（中条第二病院）
●申込み・問合せ　十日町地域振興局健康福祉部地域保健課　☎757-2402

●全血献血

●期日・会場・受付時間

９日(月)	松代庁舎	午前10時～11時45分
	松之山庁舎	午後１時30分～３時30分
15日(日)	クロス10	午前９時30分～11時30分
	ケーズデンキ	午後１時30分～３時30分

●問合せ　健康支援課母子保健係　☎757-9759

●各種相談のお知らせ

●ジョブカフェ（若者のための仕事相談）
おおむね30代半ばまでが対象です
ジョブカフェながおか（☎0258-38-6181）へ要予約
６日(金)　午前10時～午後３時 会場：本町分庁舎

●法律相談
市民生活課市民年金係（☎757-3116）へ要予約
毎週木曜日　午後１時30分～４時
会場：本庁消費生活相談室・行政相談室

●行政相談
【十日町地域】13日(金)　午前10時～正午
　会場：本庁消費生活相談室・行政相談室
【川西地域】25日(水)　午後１時～３時
　会場：はあとふる川西

●定例年金相談
12日(木)・26日(木)
午前10時～正午、午後１時～３時
会場：クロス10

●多重債務相談
産業振興課商工振興係（☎757-3740）へ要予約
11日(水)　午後１時30分～４時30分
会場：本庁消費生活相談室・行政相談室

●消費生活相談電話
月～金曜日（休日・祝日・年末年始を除く）
午前９時～午後４時　☎757-3740

●教育・少年相談
月～金曜日（休日・祝日・年末年始を除く）
午前９時～午後５時
会場：教育センター（川西庁舎内）
※電話相談（☎756-5010）も行っています

●女性相談専用電話
月～金曜日（休日・祝日・年末年始を除く）
午前８時30分～午後５時15分　☎757-3701

●手話奉仕員窓口配置
日時：５月９日(月)　午前11時～午後３時
配置場所・問合せ：福祉課　☎757-3782

■発行/十日町市役所 〒948-8501 新潟県十日町市千歳町３丁目３番地 TEL.025-757-3112 FAX.025-752-4635
E-mail koho@city.tokamachi.lg.jp URL http://www.city.tokamachi.lg.jp ■編集/企画政策課広報広聴係

熱中夢中 この時 37

十日町おやこ劇場

目指すは子どもたちの心の公園

「文化で子育て」をモットーに、親子を対象に鑑賞活動やイベントなどの自主活動を行う十日町おやこ劇場。会員は約200人。約10人のお母さんたちがボランティアスタッフとして活動を支えています。これらの活動は、子どもたちの心をはぐくむと同時に、親同士の交流の場となっています。

●問合せ 事務局（加賀書院内） ☎752―2114

１月30日㈰に開催された豆まき会のアトラクション。アトラクションでは、子どもたちも参加して曲芸が披露されました。

２月12日㈯、バレンタインデーを前に行われた、自主活動のチョコレートづくり。講師の指導のもと、子どもたちの作業を手伝う丸山さん。（写真右）

未就園児と保護者を対象とした“わくわくキッズ”。英語のカードを使い親子で英会話をしたり、楽しく体を動かしたりします。

「人生を豊かにするために子どもたちにはいろいろ経験してほしい」と話すのは、代表の丸山恵さん（46歳・高田町４）。平成４年に発足した十日町おやこ劇場は、人形劇などの鑑賞会を中心に、豆まき会やキャンプなど季節ごとにイベントを行っています。対象年齢も幅広く、未就園児には絵本の読み聞かせなどを行い、会員ではない人が気軽に参加できる定例活動も行っています。

活動の基本となっているのは〝本物へのこだわり〟。丸山さんは、「年に数回、人形劇や芝居、コンサートなど上質の生のステージを誘致し鑑賞します。子どもたちには本物のステージにじかに触れてほしい」と話します。企画や運営は、ボランティアスタッフを中心に会員みんなで考え、鑑賞会などの運営には子どもたちも参加します。活動を支えるのは会員からの会費です。丸山さんは、「年少児までは無料。年中児以上から月700円です。年間通して活動しているので、ぜひ多くの子どもたちから参加してほしい」と話します。

文化を通じて子育てを行う。子どもたちの大きな心のよりどころとなる公園を目指して、これからも楽しく親子みんなで成長していきます。